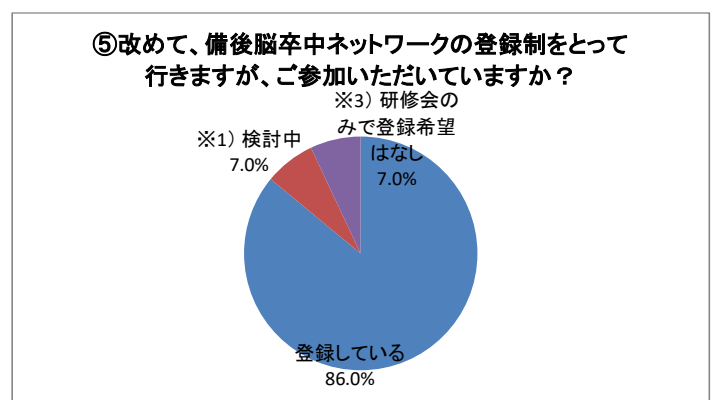
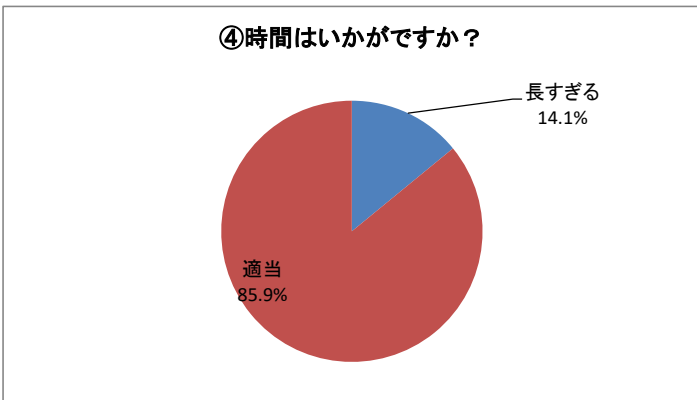
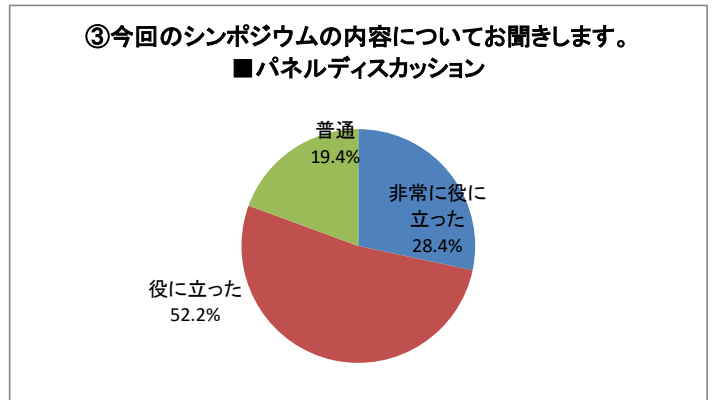
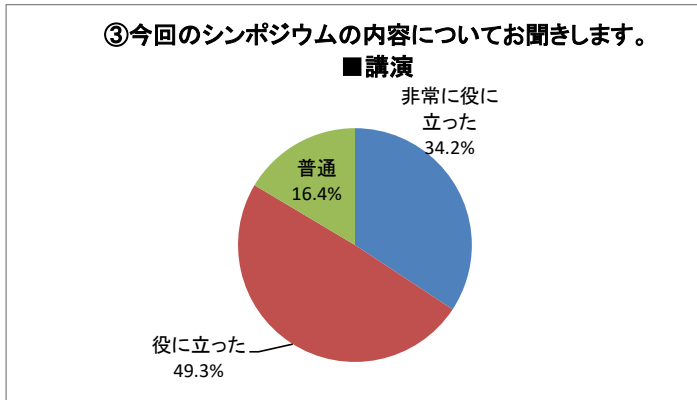
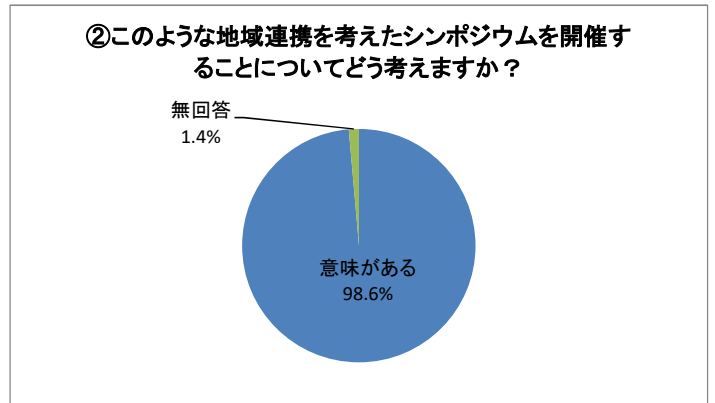
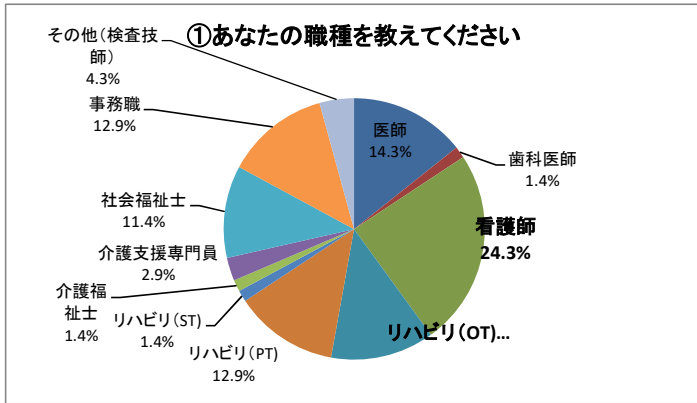


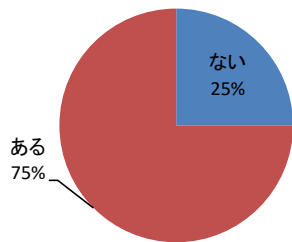
# 第16回 備後脳卒中ネットワーク シンポジウム

実施日：2018年9月19日

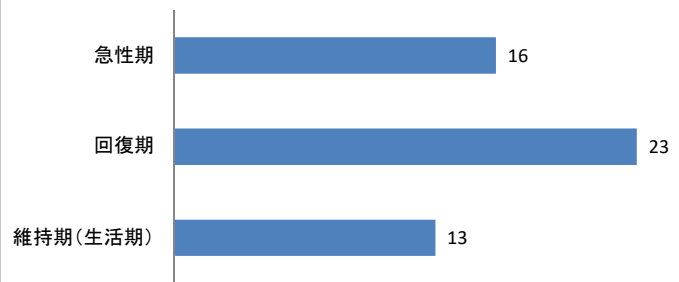
## グラフ



⑥脳卒中地域連携パスを作成・受け取り・配布されたことがありますか？



⑥脳卒中地域連携パスを作成・受け取り・配布されたことがある施設(複数回答有)



⑦今後取り上げてほしい脳卒中地域連携に関するテーマは？(2つまで○で囲んでください)



コメント一覧

③今回のシンポジウムの内容についてお聞きします。

| ■講演ご意見                                | ■パネルディスカッション   |
|---------------------------------------|--|
| rt-PA投与についていかに早く打つか、判断を早くする対応が興味深かった  | 連携の問題点は全く出ていなかった討論されていない                                       |
| rt-PA投与の効果について研究も含めて発表していただけて参考になりました | 今までの生活に合わせた暮らしに着目した機能改善の取り組みが本人の望む生活への支援となると感じました。ありがとうございました。 |
| 私自身の診療に役は立たないが「知識を入れる」という点で有益でした。     | 退院後の生活が動画で見られたことは今後の業務の励みになります。非常に良かったです。                      |
| 内容が少し専門的過ぎ                            | 事例を追って説明があり、分かりやすかった。  |
|                                       | 各医療機関の間で連携が上手くできていることに興味しました。                                  |
|                                       | 顔の見える連携に役立つ  |

⑦今後取り上げてほしい脳卒中地域連携に関するテーマは？

最新の医療介護の点数、国としての傾向  
若年性の脳卒中患者が増えてきて退院後の生活について社会職場復帰の現状や問題点

⑧自由のご意見・ご感想をお書きください

大変勉強になりました。  
高い年会費プラス500円参加費は高い。500円支払うのであれば、講演資料を準備してほしい。急性期からの脳卒中パス連携室からのコメントは「介護保険の手続きはおこなっておりません」ばかり。家族の意向をコメント欄に記入してほしい。  
がんのパスがこのように上手く使えるようになれば良いですが、ノウハウは何でしょうか。  
事務でも問診をとることがあるので、聞くポイントがわかり良かったです。  
一人の患者さんを通して地域連携の大切さを実感しました。今後高齢化社会になる日本の医療には大事な柱となる急性期から生活期で一人の患者さんの変化が分かりやすく、地域連携の大切さを感じた  
分かりやすくてとてもよかったです。おつかれさまでした。